



碧南ロータリークラブ週報

第2942回例会 令和2年2月5日(水)

- 会長 伊藤 正幸
- 幹事 黒田 泰弘
- 会場監督(SAA) 永坂 誠司

2019-2020 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



- 会報委員 鈴木きよみ・林 俊行・平松則行・石川鋼勇

●斉 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

●四つのテスト唱和

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

(公財) オイスカ愛知県支部 会長 光岡保之様
 〃 事務局長 村松 明様
 (公財) オイスカ本部 広報 倉本有沙様

●本日の卓上花

ダリア幸せの花嫁、スターチス

会 長 挨 拶

本日は伊藤会長が欠席されましたので、私が代理を務めさせていただきます。

先回の会長代理の時は、山中寛三先生のお気に入りの詩を紹介させていただきました。今回も一編の詩を紹介致します。私のお気に入り、「神様の配慮」という詩です。

「神様の配慮」

大きなことを成し遂げるために、



杉浦保子副会長

力を与えてほしいと、
神様に求めた。
だが、謙虚さを学ぶようにと、
弱さを授かった。

より偉大なことができるようにと、
健康を求めた。
だが、より良きことができるようにと、
病弱を与えられた。

幸せになりたいと、
富を求めた。
だが、賢明であるようにと、
貧困を授かった。

世の人々の賞賛を得ようと、
成功を求めた。
だが、得意にならぬようにと、
失敗を与えられた。

人生を楽しみたいと、
あらゆるものを求めた。
だが、あらゆることを喜べるようにと、
質素な生活を与えられた。

求めたものは、
何一つとして与えられなかった。

だが、「人生の意味を味わいたい」
「悔いのない生き方をしたい」
という私の願いは、
すべて聞き届けられていた。

私は、今、気付いた。
私の人生は、
あらゆる人の中で、
もっとも豊かに、
祝福されていたのだ。

この詩は南北戦争に従軍した南軍の無名戦士が書いたと言われております。世界中で愛されているのに誰もこの詩の作者を知る者はおりません。この詩を教会で見た人がクリスマスカードに書いて送ったところ、全世界に広まったそうです。

現在、毎日のようにコロナウイルスの情報が流れております。ロータリーの四つのテストに「真実かどうか」とあるように、流れている情報が真実かどうかをロータリアンとして見極めながら考えていきたいなあという今日この頃でございます。

本日はスケジュールが目白押しです。短いですが、この辺で副会長の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 例会変更等は、幹事報告書の通りでございます。
- ・ 本日、ロータリー手帳の注文票を回ささせていただいておりますので、ご購入される方はよろしくお願い致します。
- ・ 本日、IMの記念品をお配りしてありますので、お持ち帰りいただきますよう、お願い申し上げます。
- ・ 本日、例会終了後に理事会を開催致しますので、ご案内のメンバーの方はお集まりいただきますよう、よろしくお願い致します。
- ・ 次週の例会はお休みとなりますので、お間違いの無いよう、よろしくお願い申し上げます。



黒田泰弘幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 67 名 (内出席免除者 15 名の内出席者 11 名) 出席者 51 名	
出席対象者 51/63 名	出 席 率 80.95%
欠席者 16 名 (病欠者 0 名)	

<ニコボックス>

- 杉浦 保子君 ロータリーの友俳壇に入選です。西尾の茶畑に11月になると茶の花が咲きます。それが見たくて少し遠回りして帰りました。白い花です。
- 木村 徳雄君 無事に第59回碧南市民スキー大会、2月1～2日で終わりました。大会は中止でしたが、晴天で良いスキー大会でした。奥田さん酒ありがとうございます。
- 奥田 雪雄君 徳ちゃん、先日は孫、若嫁、ば～さんがお世話になりました。孫は来年もと言っています。よろしく願いします。ありがとうございます。
- 森田 雅也君 また1つ年をとりました。よろしく願い申しあげます。

藤関 孝典君 還暦を迎えることが出来ました。ありがとうございます。
貝田 隆彦君 公益財団法人オイスカ愛知県支部 会長 光岡保之様をご紹介します。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

2日 牧野 勝俊君 3日 藤関 孝典君 (還暦)
5日 森田 雅也君 (還暦)
5日 新美 雅浩君 16日 平岩 辰之君 18日 植松 敏樹君
26日 伊藤 正幸君 26日 梶川 光宏君

奥様誕生日

5日 新美 雅浩君の奥様 美由紀様 8日 岡島 晋一君の奥様 朋子様
15日 新美 惣英君の奥様 直美様 16日 鈴木きよみ君のご主人様 正徳様
20日 石橋 嘉彦君の奥様 里美様 20日 水谷 文則君の奥様 祐美加様
21日 長田 康弘君の奥様 亜弓様

結婚記念日

11日 平岩統一郎君・和恵様 42年 11日 新美 宗和君・雅代様 40年
25日 平松 則行君・啓子様 47年 26日 榊原 健君・陽子様 44年
28日 長田 銚司君・美代子様 57年

入会記念日

3日 山口日出子君
5日 杉浦 秀延君、貝田 隆彦君
10日 服部 弘史君、大竹 密貴君
27日 杉浦 栄次君

ク ラ ブ 協 議 会

「クラブ細則改正について」

黒田幹事より定足数が会員総数 67 名中出席者 51 名で会員総数の 3 分の 1 以上の出席があり、本会議が有効に成立する旨を宣言された。

クラブ細則第 3 条第 3 節の定めにより、杉浦副会長が議長となり、黒田幹事よりクラブ細則改正案の発表があり満場一致で承認された。



杉浦保子副会長

クラブフォーラム

「6年目のウズベクで見たこと、思ったこと」

(公財) オイスカ愛知県支部 会長 光岡保之様



光岡保之様

皆さん、こんにちは。ご紹介をいただきましたオイスカの愛知県支部の会長を昨年5月から仰せつかっております光岡保之と申します。今日は碧南 RC の例会にお招きいただきまして、本当にありがとうございます。これも竹中さんとのご縁でございまして、この中にもオイスカの会員の方がたくさん見えると思います。非常に感謝を申し上げたいと思っております。そんな中で今日は「6年目のウズベキスタンで見たこと、思ったこと ～日本人として感性を磨くことの大切さ～」というお話をさせていただきたいと思っております。

私はオイスカに入って40年近くになる訳でございすけれども、オイスカの活動と並行して14年前にグリーングラスロッツというNPO法人を立ち上げました。これはオイスカと連動しておりまして、砂漠化防止活動に特化した活動を進めております。立ち上げた翌年から6年間はゴビ砂漠に砂漠化防止活動に行きました。その後はウズベキスタンで砂漠化防止活動をしております。

ウズベキスタンは中央アジアの国の中の1つでございまして、非常に歴史のある国でございすが、国としては新しいです。1991年にウズベキスタン共和国ができました。それまではソ連の一部でした。しかし、歴史は日本より遥かに古くて、紀元前5世紀頃から国の形を成していたと言われております。首都のタシケントには緑がたくさんありますが、タシケントから西の方に行きますと、砂漠になっております。

砂漠は大きく分けて2種類ございまして、砂漠の砂が移動してできた砂漠と、底が乾燥地帯になって砂漠になったものがあります。ウズベキスタンの砂漠は乾燥地帯になります。最初の4年間はトンガラク村で植林をしました。それからはアラル海で活動をしております。アラル海は世界の環境問題の負の象徴というふうに言われており、元々あった水の98%ぐらいが失われております。そのため、廃船が置き去りにされており、「船の墓場」とも呼ばれております。昔はサクサウルという木が自然に生えており、これなら雨が降らなくても育つという感じを受けましたので、去年に現地の高校生たちとこの地に初めて4000本の植林をしました。サクサウルという木には大きな特長があります。それは雨が少なくても育つということです。1年に3回か4回雨が降れば、芽は伸びていきます。今、ウズベキスタンの西の方で残っている木は、サクサウルしかありません。他の木は全部枯れてしまいました。もう1つ大きな特長がありまして、サクサウルを植えて3、4年経つと、根が段々と伸びていきます。そうしたら、根元まで掘って、そこに漢方薬の菌を植え付けます。そうすると、非常に良質な漢方薬が取れます。ゴビ砂漠で6年間やってきまして、漢方薬が取れて、世界に輸出できることを知りましたので、ウズベキスタンでも進めております。「砂漠に新しい産業を」というのが、今の私共の目標でありまして、これを広めていきたいと思っております。

もう1つ私共が中国やウズベキスタンでしてきたことは、日本の文化の紹介で、草の根の

国際交流です。国際交流というのは、まずは行く先の国の歴史や文化を勉強して、それを尊重してあげることだというふうに思いますし、自分の国の歴史や文化を、誇りを持ってどのように伝えられるかだと私は思っております。要は日本のことをどれだけ胸を張って語ることができるかということ身を付けなくてはならないと思っております。

時間がきておりますので終わらせていただきますけれども、日本人の感性というのがやはり大事なかと私共は思っております。

ご清聴ありがとうございました。

次回例会案内

令和2年2月22日（土）14:00～ リリオコンサートホール（知立市）

西三河分区インターシティーミーティング（I.M）

令和2年2月26日（水）は22日の振り替え休会

令和2年3月4日（水） クラブフォーラム

地区社会奉仕委員会 環境保全担当副委員長 谷定貴之氏

〃 委員 伊藤陽介氏